



Numerics

802.1X サプリカント

- EAP 方式プロファイルの作成と適用 2-19
- クレデンシャルプロファイルの作成 2-17
- クレデンシャル、インターフェイスまたは SSID への適用 2-18
- 設定 2-17

A

- Apply ボタン 3-3

B

- Back ボタン 3-3

C

- Cancel ボタン 3-3

CDP

- 監視 15-4
- 有効化と無効化
 - インターフェイス上 15-3
 - ルーティングデバイスに対する無効化 15-3

- CiscoWorks 2000 16-4

CLI

- no および default 形式のコマンド 4-4
- エラー メッセージ 4-4
- コマンドモード 4-2
- コマンドの出力のフィルタリング 4-8
- コマンドの省略形 4-3
- ヘルプの利用方法 4-3
- 編集機能
 - 折り返し行 4-7
 - キー入力による編集 4-6
 - 有効化と無効化 4-6

履歴

- コマンドの呼び出し 4-5
- 説明 4-5
- バッファ サイズの変更 4-5
- 無効化 4-5

D

- default コマンド 4-4

DNS

- 概要 5-34
- 設定 5-34
- 設定の表示 5-35
- デフォルト設定 5-34

Domain Name System

- DNS を参照

E

EAP 認証

- 概要 10-3

- Express Security ページ 2-9

F

FTP

- MIB ファイルへのアクセス B-2
- イメージファイル
 - アップロード 17-29
 - サーバの準備 17-26
 - ダウンロード 17-27
 - 古いイメージの削除 17-29
- コンフィギュレーション ファイル
 - アップロード 17-16
 - 概要 17-14
 - サーバの準備 17-15

- ダウンロード 17-15
- ## G
- get-bulk-request 操作 16-3
 get-next-request 操作 16-3, 16-4
 get-request 操作 16-3, 16-4
 get-response 操作 16-3
- ## H
- Home ボタン 3-3
- ## I
- IP アドレス、検索および設定 2-14
 IPSU 2-13
- ## L
- LEAP 認証
 クライアントとアクセス ポイントでの設定
 10-13
- ## M
- MAC 2-14
 Message Integrity Check 9-1
 MIB
 FTP によるファイルへのアクセス B-2
 SNMP 相互対話 16-4
 概要 16-2
 ファイルの場所 B-2
 MIC 9-1
 mobile station コマンド 6-2
 Mode ボタン 17-36, 19-11
- ## N
- Network-EAP 10-3
 no コマンド 4-4
 NTP
 アクセス制限
 NTP サービスのインターフェイスごとの無効
 化 5-27
- アクセス グループの作成 5-26
 アソシエーション
 サーバ 5-23
 定義 5-19
 認証 5-21
 ピア 5-23
 ブロードキャスト メッセージの有効化
 5-24
 概要 5-19
 時刻
 サービス 5-19
 同期 5-19
 ストラタム 5-19
 設定の表示 5-28
 送信元 IP アドレス、設定 5-27
 デバイスの同期 5-23
 デフォルト設定 5-21
- ## O
- OK ボタン 3-3
- ## P
- Per-VLAN Spanning Tree (PVST) 8-3
- ## Q
- QoS
 概要 13-2
 設定のガイドライン 13-4
- ## R
- RADIUS
 AAA サーバ グループの定義 5-9, 11-9
 概要 11-2
 サーバの識別 11-4
 推奨ネットワーク環境 11-2
 設定
 アカウンティング 11-12
 許可 5-11, 11-11
 通信、グローバル 11-5, 11-13
 通信、サーバ単位 11-4, 11-5
 認証 5-8, 11-7

- 複数の UDP ポート 11-5
- 設定の表示 5-12, 11-15
- 操作 11-3
- 属性
 - ベンダー固有 11-14
 - ベンダー専用 11-15
- デフォルト設定 5-8, 11-4
- 方式リスト、定義済み 11-4
- ユーザがアクセスしたサービスの追跡 11-12
- ユーザに対するサービスの制限 5-11, 11-11
- RCP
 - イメージファイル
 - アップロード 17-34
 - サーバの準備 17-30
 - ダウンロード 17-32
 - 古いイメージの削除 17-33
 - コンフィギュレーションファイル
 - アップロード 17-19
 - 概要 17-17
 - サーバの準備 17-18
 - ダウンロード 17-18
- Remote Authentication Dial-In User Service
 - RADIUS を参照
- RFC
 - 1157、SNMPv1 16-2
 - 1305、NTP 5-19
 - 1901、SNMPv2C 16-2
 - 1902～1907、SNMPv2 16-2
- S
- Secure Shell
 - SSH を参照
 - set-request 操作 16-4
 - show cdp traffic コマンド 15-4
- Simple Network Management Protocol
 - SNMP を参照
- SNMP
 - MIB
 - 場所 B-2
 - MIB 変数へのアクセス 16-4
 - NMS へのシステム ログ メッセージの制限 18-9
 - snmp-server view 16-9
 - エージェント
 - 説明 16-3
 - 無効化 16-5
- 概要 16-2, 16-4
- コミュニティ ストリング
 - 概要 16-3
 - 設定 16-5
- サポートされているバージョン 16-2
- システムの連絡先と場所 16-9
- ステータス、表示 16-11
- 設定の例 16-10
- デフォルト設定 16-5
- トラップ
 - 概要 16-2, 16-4
 - 説明 16-3
 - タイプ 16-7
 - 有効化 16-7
 - トラップ マネージャ、設定 16-8
 - マネージャの機能 16-3
- SSH 4-9
 - SSH Communications Security, Ltd. 4-9
 - 暗号ソフトウェア イメージ 5-17
 - 設定 5-17
 - 設定の表示 5-17
 - 説明 5-17
- SSID
 - 複数の SSID 7-1
 - 無効な文字 10-5
- SSID、トラブルシューティング 19-8
- STP
 - BPDU メッセージ交換 8-3
 - インターフェイスの状態
 - 概要 8-5
 - 転送 8-6, 8-8
 - ブロッキング 8-7
 - 無効 8-8
 - ラーニング 8-7
 - リスニング 8-7
 - 下位の BPDU 8-3
 - 概要 8-2
 - 指定スイッチ、定義 8-4
 - 指定ポート、定義 8-4
 - 上位の BPDU 8-3
 - 状態の表示 8-16
 - タイマ、説明 8-4
 - ルート ポート、定義 8-3
- syslog
 - システム メッセージ ロギングを参照

- T
- TAC 19-1
- TACACS+
- アカウントティング、定義 11-16
 - 概要 11-16
 - 許可、定義 11-16
 - サーバの識別 11-18
 - 設定
 - アカウントティング 11-21
 - 許可 5-15, 11-21
 - 認証キー 11-18
 - ログイン認証 5-13, 11-19
 - 設定の表示 5-15, 11-22
 - 操作 11-17
 - デフォルト設定 5-13, 11-18
 - 認証、定義 11-16
 - ユーザがアクセスしたサービスの追跡 11-21
 - ユーザに対するサービスの制限 5-15, 11-21
- tar ファイル
- イメージファイル形式 17-21
 - 作成 17-7
 - 抽出 17-8
 - 内容の表示 17-7
- Telnet 2-16
- Temporal Key Integrity Protocol 9-1
- Terminal Access Controller Access Control System Plus
- TACACS+ を参照
- TFTP
- イメージファイル
 - アップロード 17-25
 - サーバの準備 17-22
 - 削除 17-24
 - ダウンロード 17-23
 - コンフィギュレーションファイル
 - アップロード 17-13
 - サーバの準備 17-12
 - ダウンロード 17-13
- TFTP サーバ 17-36, 19-11
- TKIP 9-1
- U
- UNIX syslog サーバ
- サポートされるファシリティ 18-12
 - デーモンの設定 18-10
- メッセージ ロギング設定 18-11
- W
- Web サイト
- Cisco Software Center 2-13
- Web ベースのインターフェイス
- 共通ボタン 3-3
 - 互換性のあるブラウザ 3-1
- WEP 9-1
- EAP 10-3
 - キーの例 9-4
- Wi-Fi Protected Access
- WPA を参照
- WPA 10-4
- あ
- アカウントティング
- RADIUS 11-12
 - TACACS+ 11-16, 11-21
- アクセス ポイントのセキュリティ設定、クライアント
デバイスとのマッチング 10-13
- アクセス制限
- NTP サービス 5-25
 - RADIUS 5-8, 11-1
 - TACACS+ 5-13
 - 概要 5-1
 - パスワードと特権レベル 5-2
- アップロード
- イメージファイル
 - FTP による 17-29
 - RCP による 17-34
 - TFTP による 17-25
 - 準備 17-22, 17-26, 17-30
 - 理由 17-21
 - コンフィギュレーションファイル
 - FTP による 17-16
 - RCP による 17-19
 - TFTP による 17-13
 - 準備 17-12, 17-15, 17-18
 - 理由 17-10
- 暗号化されたソフトウェア イメージ 5-17
- 暗号化、パスワード 5-4
- 暗号ソフトウェア イメージ 5-17
- 安全なリモート接続 5-17

い

- イネーブル EXEC モード 4-2
- イネーブル シークレット パスワード 5-4
- イネーブル パスワード 5-4
- インターフェイス設定モード 4-2

え

- エラー メッセージ
 - コマンドの入力中 4-4
 - システム メッセージ形式 18-3
 - 重大度 18-7
 - 表示先デバイスの設定 18-5

お

- 主な特長 1-2

か

- 監視
 - CDP 15-4
- 管理オプション
 - CLI 4-1

き

- 基本設定、確認 19-8
- キャリア話中検査 6-10
- 許可
 - RADIUS 5-11, 11-11
 - TACACS+ 5-15, 11-16, 11-21
- 距離の設定 6-3

く

- グループ キー更新 10-8
- グローバル設定モード 4-2
- クロック
 - システム クロックを参照

こ

- コマンド
 - no および default 4-4
 - 省略形 4-3
 - 特権レベルの設定 5-6
- コマンドモード 4-2
- コマンドの省略形 4-3
- コマンドライン インターフェイス
 - CLI を参照
- コミュニティ スtring
 - 概要 16-3
 - 設定 16-5
- コンフィギュレーション ファイル
 - アップロード
 - FTP による 17-16
 - RCP による 17-19
 - TFTP による 17-13
 - 準備 17-12, 17-15, 17-18
 - 理由 17-10
 - コピー時に無効な組み合わせ 17-6
 - 作成と使用のガイドライン 17-10
 - システムの連絡先と場所の情報 16-9
 - タイプと場所 17-11
 - ダウンロード
 - FTP による 17-15
 - RCP による 17-18
 - TFTP による 17-13
 - 準備 17-12, 17-15, 17-18
 - 理由 17-10
 - テキスト エディタによる作成 17-11
 - 保存されたコンフィギュレーションの削除 17-20

さ

- サービス品質
 - QoS を参照
- サマー タイム 5-31

し

- 時刻
 - NTP とシステム クロックを参照
- シスコ TAC 19-1

システム クロック

NTP も参照

概要 5-18

時刻と日付の表示 5-29

設定

サマー タイム 5-31

手動 5-29

タイムゾーン 5-30

夏時間 5-31

システム プロンプト

デフォルト設定 5-33

システム メッセージ ロギング

UNIX syslog サーバ

サポートされるファシリティ 18-12

デーモンを設定 18-10

ロギング ファシリティの設定 18-11

エラー メッセージ重大度の定義 18-7

概要 18-2

シーケンス番号、有効化と無効化 18-7

設定の表示 18-12

タイムスタンプ、有効化と無効化 18-6

デフォルト設定 18-4

表示先デバイスの設定 18-5

ファシリティ キーワード、説明 18-12

無効化 18-4

メッセージ形式 18-3

メッセージの制限 18-9

有効化 18-4

レート制限 18-9

レベル キーワード 18-8

システム名

DNS も参照

手動設定 5-33

デフォルト設定 5-33

事前共有キー 10-8

重大度、システム メッセージでの定義 18-7

信頼できる時刻ソース、説明 5-19

す

ストラタム、NTP 5-19

せ

静的 WEP

Open 認証を使用、クライアントとアクセス ポイントでの設定 10-13

Shared Key 認証を使用、クライアントとアクセス ポイントでの設定 10-13

セキュリティ機能

同期 10-13

セキュリティ設定、Express Security ページ 2-9

接続、安全なリモート 5-17

そ

属性、RADIUS

ベンダー固有 11-14

ベンダー専用 11-15

ソフトウェア イメージ

tar ファイル形式、説明 17-21

フラッシュでの場所 17-21

ソフトウェア イメージのアップグレード

ダウンロードを参照

た

タイムゾーン 5-30

ダウンロード

イメージ ファイル

FTP による 17-27

RCP による 17-32

TFTP による 17-23

準備 17-22, 17-26, 17-30

古いイメージの削除 17-24

理由 17-21

コンフィギュレーション ファイル

FTP による 17-15

RCP による 17-18

TFTP による 17-13

準備 17-12, 17-15, 17-18

理由 17-10

て

ディレクトリ

作業の表示 17-4

作成と削除 17-5

変更 17-4

デフォルト設定

- DNS 5-34
- NTP 5-21
- RADIUS 5-8, 11-4
- SNMP 16-5
- TACACS+ 5-13, 11-18
- システム メッセージ ロギング 18-4
- システム名とプロンプト 5-33
- デフォルトにリセット 19-9
- パスワードと特権レベル 5-2
- バナー 5-36

転送遅延タイマ

- STP 8-6

と

統計情報

- CDP 15-4
- SNMP 入出力 16-11

特権レベル

- 概要 5-2, 5-6
- コマンドの設定 5-6
- 終了 5-7
- ログイン 5-7

ドメイン名

- DNS 5-34

トラップ

- 概要 16-2, 16-4
- 通知タイプ 16-7
- 定義 16-3
- マネージャの設定 16-7
- 有効化 16-7

トラフィックの優先処理

- QoS を参照

トラブルシューティング 19-1

- CiscoWorks を使用する 16-4
- システム メッセージ ロギングの使用 18-2

な

夏時間 5-31

に

認証

- AAA によるローカル モード 5-16
- NTP アソシエーション 5-21
- RADIUS
 - キー 11-5
 - ログイン 5-8, 11-7
- TACACS+
 - キー 11-18
 - 定義 11-16
 - ログイン 5-13, 11-19

認証サーバ

- EAP 10-3, 11-3

認証タイプ

- Network-EAP 10-3
- Open 10-1
- Shared Key 10-2

ね

ネットワーク タイム プロトコル

- NTP を参照

は

パケットの連結 6-10

パスワード

- 暗号化 5-4
- 概要 5-1
- 設定
 - イネーブル 5-3
 - イネーブル シークレット 5-4
 - ユーザ名 5-5
 - デフォルト設定 5-2

パスワードのリセット 19-9

バナー

- 設定
 - message-of-the-day ログイン 5-36
 - ログイン 5-37
 - デフォルト設定 5-36
 - 表示のタイミング 5-36

- ふ
- ファイル
- tar
 - イメージファイル形式 17-21
 - 作成 17-7
 - 抽出 17-8
 - 内容の表示 17-7
 - コピー 17-5
 - 削除 17-6
 - 内容の表示 17-9
- ファイルシステム
- 使用可能なファイル システムの表示 17-2
 - デフォルトの設定 17-3
 - ネットワーク ファイル システム名 17-5
 - ファイルの情報の表示 17-4
 - ローカル ファイル システム名 17-2
- フィルタリング
- show コマンドおよび more コマンドの出力 4-8
- フラッシュ デバイス、個数 17-2
- ブリッジのイメージのリロード 19-11
- ブリッジ、イメージ 19-11
- プロトコルの ISO 識別番号 A-1
- へ
- ヘルプ、コマンドライン 4-3
- 編集機能
- 折り返し行 4-7
 - 使用するキー入力 4-6
 - 有効化と無効化 4-6
- ほ
- 防止、不正アクセス 5-1
- む
- 無線
- 距離の設定 6-3
- め
- メッセージ
- バナーを通じてユーザへ 5-36
- ゆ
- ユーザ EXEC モード 4-2
 - ユーザ名ベースの認証 5-5
- り
- リモート コピー プロトコル
- RCP を参照
- 履歴
- コマンドの呼び出し 4-5
 - 説明 4-5
 - バッファ サイズの変更 4-5
 - 無効化 4-5
- 履歴テーブル、syslog メッセージのレベルと数 18-9
- れ
- レート制限、ロギング 18-9
 - 連結 6-10
- ろ
- ログ メッセージ
- システム メッセージ ロギングを参照
 - ログ メッセージのシーケンス番号 18-7
 - ログ メッセージのタイムスタンプ 18-6
 - ログイン バナー 5-36
 - ログイン認証
 - RADIUS 5-8, 11-7
 - TACACS+ 5-13, 11-19